

タイトル(書名)	章:節 聖句 [検索対象総数 : 59 / 聖句等の総数 33250 (聖書)61個]	聖書Navi Active 393128091 (新共同訳) [検索語彙 : 聖書]
S マタイによる福音書	21:42 イエスは言われた。「聖書にこう書いてあるのを、まだ読んだことがないのか。『家を建てる者の捨てた石、／これが隅の親石となった。これは、主がなさったことで、／わたしたちの目には不思議に見える。』	
S マタイによる福音書	22:29 イエスはお答えになった。「あなたたちは聖書も神の力も知らないから、思い違いをしている。」	
S マタイによる福音書	26:24 人の子は、聖書に書いてあるとおりに、去って行く。だが、人の子を裏切るその者は不幸だ。生まれなかった方が、その者のためによかった。」	
S マタイによる福音書	26:54 しかしそれでは、必ずこうなると書かれている聖書の言葉がどうして実現されよう。」	
S マルコによる福音書	9:12 イエスは言われた。「確かに、まずエリヤが来て、すべてを元どおりにする。それなら、人の子は苦しみを重ね、辱めを受けると聖書に書いてあるのはなぜか。」	
S マルコによる福音書	9:13 しかし、言うておく。エリヤは来たが、彼について聖書に書いてあるように、人々は好きなようにあしらったのである。」	
S マルコによる福音書	12:10 聖書にこう書いてあるのを読んだことがないのか。『家を建てる者の捨てた石、／これが隅の親石となった。』	
S マルコによる福音書	12:24 イエスは言われた。「あなたたちは聖書も神の力も知らないから、そんな思い違いをしているのではないか。」	
S マルコによる福音書	14:21 人の子は、聖書に書いてあるとおりに、去って行く。だが、人の子を裏切るその者は不幸だ。生まれなかった方が、その者のためによかった。」	
S マルコによる福音書	14:49 わたしは毎日、神殿の境内で一緒にいて教えていたのに、あなたたちはわたしを捕らえなかった。しかし、これは聖書の言葉が実現するためである。」	
S マルコによる福音書	15:28 (†底本に節が欠落 異本訳)こうして、「その人は犯罪人の一人に数えられた」という聖書の言葉が実現した。	
S ルカによる福音書	4:16 イエスはお育ちになったナザレに来て、いつものとおり安息日に会堂に入り、聖書を朗読しようとしてお立ちになった。	
S ルカによる福音書	4:21 そこでイエスは、「この聖書の言葉は、今日、あなたがたが耳にしたとき、実現した」と話し始められた。	
S ルカによる福音書	24:27 そして、モーセとすべての預言者から始めて、聖書全体にわたり、御自分について書かれていることを説明された。	
S ルカによる福音書	24:32 二人は、「道で話しておられるとき、また聖書を説明して下さったとき、わたしたちの心は燃えていたではないか」と語り合った。	
S ルカによる福音書	24:45 そしてイエスは、聖書を悟らせるために彼らの心の目を開いて、	
S ヨハネによる福音書	2:22 イエスが死者の中から復活されたとき、弟子たちは、イエスがこう言われたのを思い出し、聖書とイエスの語られた言葉とを信じた。	
S ヨハネによる福音書	5:39 あなたたちは聖書の中に永遠の命があると考えて、聖書を研究している。ところが、聖書はわたしについて証しをするものだ。	
S ヨハネによる福音書	7:15 ユダヤ人たちが驚いて、「この人は、学問をしたわけでもないのに、どうして聖書をこんなによく知っているのだろう」と言うと、	
S ヨハネによる福音書	7:38 わたしを信じる者は、聖書に書いてあるとおりに、その人の内から生きた水が川となって流れ出るようになる。」	
S ヨハネによる福音書	7:42 メシアはダビデの子孫で、ダビデのいた村バツレヘムから出ると、聖書に書いてあるではないか。」	

タイトル(書名)	章:節 聖句 [検索対象総数 : 59 / 聖句等の総数 33250 (聖書)61個]	聖書Navi Active 393128091 (新共同訳) [検索語彙 : 聖書]
S ヨハネによる福音書	10:35 神の言葉を受けた人たちが、『神々』と言われている。そして、聖書が廃れることはありえない。	
S ヨハネによる福音書	13:18 わたしは、あなたがた皆について、こう言っているのではない。わたしは、どのような人々を選び出したか分かっている。しかし、『わたしのパンを食べている者が、わたしに逆らった』という聖書の言葉は実現しなければならない。	
S ヨハネによる福音書	17:12 わたしは彼らと一緒にいる間、あなたが与えてくださった御名によって彼らを守りました。わたしが保護したので、滅びの子のほかは、だれも滅びませんでした。聖書が実現するためです。	
S ヨハネによる福音書	19:24 そこで、「これは裂かないで、だれのものになるか、くじ引きで決めよう」と話し合った。それは、／「彼らはわたしの服を分け合い、／わたしの衣服のことでくじを引いた」という聖書の言葉が実現するためであった。兵士たちはこのとおりにしたのである。	
S ヨハネによる福音書	19:28 この後、イエスは、すべてのことが今や成し遂げられたのを知り、「渇く」と言われた。こうして、聖書の言葉が実現した。	
S ヨハネによる福音書	19:36 これらのことが起こったのは、「その骨は一つも砕かれない」という聖書の言葉が実現するためであった。	
S ヨハネによる福音書	19:37 また、聖書の別の所に、「彼らは、自分たちの突き刺した者を見る」とも書いてある。	
S ヨハネによる福音書	20:9 イエスは必ず死者の中から復活されることになっているという聖書の言葉を、二人はまだ理解していなかったのである。	
S 使徒言行録	1:16 「兄弟たち、イエスを捕らえた者たちの手引きをしたあのユダについては、聖霊がダビデの口を通して預言しています。この聖書の言葉は、実現しなければならなかったのです。	
S 使徒言行録	8:32 彼が朗読していた聖書の箇所はこれである。「彼は、羊のように屠り場に引かれて行った。毛を刈る者の前で黙している小羊のように、／口を開かない。	
S 使徒言行録	8:35 そこで、フィリポは口を開き、聖書のこの箇所から説きおこして、イエスについて福音を告げ知らせた。	
S 使徒言行録	17:2 パウロはいつものように、ユダヤ人の集まっているところへ入って行き、三回の安息日にわたって聖書を引用して論じ合い、	
S 使徒言行録	17:11 ここのユダヤ人たちは、テサロニケのユダヤ人よりも素直で、非常に熱心に御言葉を受け入れ、そのとおりでどうか、毎日、聖書を調べていた。	
S 使徒言行録	18:24 さて、アレクサンドリア生まれのユダヤ人で、聖書に詳しいアポロという雄弁家が、エフェソに来た。	
S 使徒言行録	18:28 彼が聖書に基づいて、メシアはイエスであると公然と立証し、激しい語調でユダヤ人たちを説き伏せたからである。	
S ローマの信徒への手紙	1:2 この福音は、神が既に聖書の中で預言者を通して約束されたもので、	
S ローマの信徒への手紙	4:3 聖書には何と書いてありますか。「アブラハムは神を信じた。それが、彼の義と認められた」とあります。	
S ローマの信徒への手紙	9:17 聖書にはファラオについて、「わたしがあなたを立てたのは、あなたによってわたしの力を現し、わたしの名を全世界に告げ知らせるためである」と書いてあります。	
S ローマの信徒への手紙	10:11 聖書にも、「主を信じる者は、だれも失望することがない」と書いてあります。	
S ローマの信徒への手紙	11:2 神は、前もって知っておられた御自分の民を退けたりなさいませんでした。それとも、エリヤについて聖書に何と書いてあるか、あなたがたは知らないのですか。彼は、イスラエルを神にこう訴えています。	
S ローマの信徒への手紙	15:4 かつて書かれた事柄は、すべてわたしたちを教え導くためのものです。それでわたしたちは、聖書から忍耐と慰めを学んで希望を持ち続けることができます。	

	タイトル(書名)	章:節 聖句 [検索対象総数 : 59 / 聖句等の総数 33250 (聖書)61個]	聖書Navi Active 393128091 (新共同訳) [検索語彙 : 聖書]
S	コリント信徒への手紙 I	15:3 最も大切なこととしてわたしがあなたがたに伝えたのは、わたしも受けたものです。すなわち、キリストが、聖書に書いてあるとおりわたしたちの罪のために死んだこと、	
S	コリント信徒への手紙 I	15:4 葬られたこと、また、聖書に書いてあるとおり三日目に復活したこと、	
S	ガラテヤの信徒への手紙	3:8 聖書は、神が異邦人を信仰によって義となさることを見越して、「あなたのゆえに異邦人は皆祝福される」という福音をアブラハムに予告しました。	
S	ガラテヤの信徒への手紙	3:22 しかし、聖書はすべてのものを罪の支配下に閉じ込めたのです。それは、神の約束が、イエス・キリストへの信仰によって、信じる人々に与えられるようになるためでした。	
S	ガラテヤの信徒への手紙	4:22 アブラハムには二人の息子がおり、一人は女奴隷から生まれ、もう一人は自由な身の女から生まれたと聖書に書いてあります。	
S	ガラテヤの信徒への手紙	4:30 しかし、聖書に何と書いてありますか。「女奴隷とその子を追い出せ。女奴隷から生まれた子は、断じて自由な身の女から生まれた子と一緒に相続人になってはならないからである」と書いてあります。	
S	テモテへの手紙 I	4:13 わたしが行くときまで、聖書の朗読と勧めと教えに専念しなさい。	
S	テモテへの手紙 I	5:18 聖書には、「脱穀している牛に口籠をはめてはならない」と、また「働く者が報酬を受けるのは当然である」と書かれています。	
S	テモテへの手紙 II	3:15 また、自分が幼い日から聖書に親しんできたことをも知っているからです。この書物は、キリスト・イエスへの信仰を通して救いに導く知恵を、あなたに与えることができます。	
S	テモテへの手紙 II	3:16 聖書はすべて神の霊の導きの下に書かれ、人を教え、戒め、誤りを正し、義に導く訓練をするうえに有益です。	
S	ヘブライ人への手紙	10:7 そこで、わたしは言いました。『御覧ください。わたしは来ました。聖書の巻物にわたしについて書いてあるとおり、／神よ、御心を行うために。』	
S	ヤコブの手紙	2:8 もしあなたがたが、聖書に従って、「隣人を自分のように愛しなさい」という最も尊い律法を実行しているのなら、それは結構なことです。	
S	ヤコブの手紙	2:23 「アブラハムは神を信じた。それが彼の義と認められた」という聖書の言葉が実現し、彼は神の友と呼ばれたのです。	
S	ヤコブの手紙	4:5 それとも、聖書に次のように書かれているのは意味がないと思うのですか。「神はわたしたちの内に住ませた霊を、ねたむほどに深く愛しておられ、	
S	ペトロの手紙 I	2:6 聖書にこう書いてあるからです。「見よ、わたしは、選ばれた尊いかなめ石を、／シオンに置く。これを信じる者は、決して失望することはない。」	
S	ペトロの手紙 II	1:20 何よりもまず心得てほしいのは、聖書の預言は何一つ、自分勝手に解釈すべきではないということです。	
S	ペトロの手紙 II	3:16 彼は、どの手紙の中でもこのことについて述べています。その手紙には難しく理解しにくい個所があって、無学な人や心の定まらない人は、それを聖書のほかの部分と同様に曲解し、自分の滅びを招いています。	